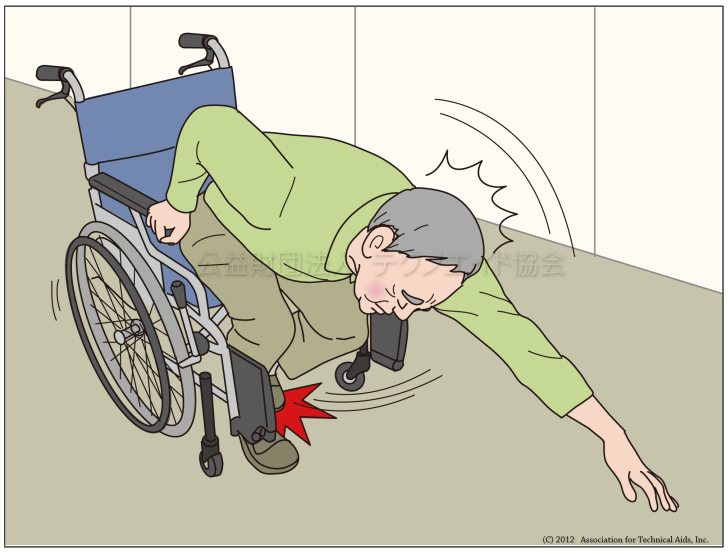
福祉用具ヒヤリハット　研修教材（講師用）

Case：138
足がすべってバランスを崩し、転落しそうになる

場面の説明

移動するため足で床を蹴ろうと力をいれたところ、足がすべってしまってバランスを崩し、転落しそうになった



利用シーン	移動
主な利用場所	廊下
介護保険の種目	車いす
分類コード (CCTA95)	122106 (後輪駆動式車いす)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

車いすを前進させようと足で床を蹴ってこぐ場合、その反動で上半身が前傾してしまう場合があります。また、臀部の位置が座面の中で前方にズレて、ずり落ちそうになることもあります。いずれにしても、足こぎがしやすいように車いすを身体に合わせ選定したり調整することが大切です。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

モノ：すべり易い靴を履いていた
モノ：車いすが利用者に合っていない
環境：足がすべり易い路面だった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.

福祉用具ヒヤリハット　研修教材（受講者用）

日付：	所属：	氏名：

Case：138

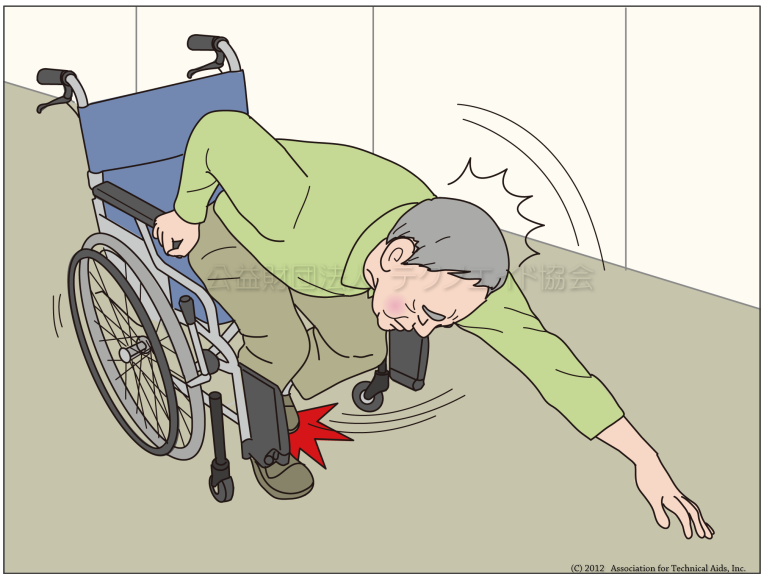
足がすべってバランスを崩し、転落しそうになる

事例詳細

回答前に見ないこと

場面の説明

移動するため足で床を蹴ろうと力をいれたところ、足がすべってしまってバランスを崩し、転落しそうになった



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ

作成：公益財団法人テクノエイド協会

Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.